

あるピアノのおはなし

curious tone #3

最も身近な楽器ともいえるべき、ピアノの魅力と構造について紹介するプログラムを開催します。ピアノといえば、おそらく誰もが学校の講堂や音楽室で、または自宅で、一度はその鍵盤を叩いてみたことがあるのではないのでしょうか。またオランダ総督シーボルトが出島に持ち込んだ日本最古のピアノは、現在萩の熊谷美術館が所蔵しており、山口にも縁の深い楽器です。

およそ10年前につくられ、ひっそりと眠っていたピアノが、その音色を奏でたいと願うピアニストと修復家に出会い、しなやかに含蓄のある響きを取り戻しました。「あるピアノのおはなし」は、その長い眠りから目覚めたピアノの音色と、このピアノにまつわるおはなしを聴くレクチャーコンサートです。

また、希望者にはプログラム終了後、各10分程度、このピアノを弾いていただく機会をもうけたいと考えています。

日時 2005年11月26日(土)
14:00開演
会場 秋吉台国際芸術村 ホール
講師 高橋正実 (ピアニスト/玖珂町在住)
森田裕之、森田 歩 (ピアノ修復家/京都市在住)
参加料 500円 (秋吉台フレンズネット会員無料)
定員 コンサート:200名程度
試奏 :6名程度
秋吉台フレンズネット会員優先 選考あり
申込 2005年11月4日(金)~11月25日(金)
お申し込み・お問い合わせは芸術村まで。詳細は裏面をご覧ください。

draw ing by W.v.Becherath

主催：秋吉台国際芸術村
共催：秋吉台フレンズネット
後援：山口県、山口県教育委員会、秋芳町、秋芳町教育委員会
美東町、美東町教育委員会、美祿市、美祿市教育委員会

国民文化協賛事業

秋吉台国際芸術村 〒754-0511 山口県美祿郡秋芳町秋吉50 TEL:0837-63-0020 FAX:0837-63-0021 e-mail: info@artnet.or.jp

あるピアノのおはなし

最も身近な楽器ともいべきピアノの魅力と構造について紹介するプログラムを開催します。ピアノといえば、おそらく誰もが学校の講堂や音楽室で、または自宅で、一度はその鍵盤を叩いてみたことがあるのではないのでしょうか。またオランダ総督シーボルトが出島に持ち込んだ日本最古のピアノは、現在秋の熊谷美術館が所蔵しており、山口にも縁の古い楽器です。

「あるピアノのおはなし」は、およそ100年前につくられ、ひっそりと眠っていたピアノが、その音色を奏でたいと願うピアニストと修復家に出会い、しなやかで含蓄のある響きを取り戻した、その長い眠りから目覚めたピアノの音色と、このピアノにまつわるおはなしを聴くレクチャーコンサートです。また、希望者にはプログラム終了後、各10分程度、このピアノを弾いていただくことができます。

ピアノ：C.Bechstein BERLIN(ベヒシュタイン)モデルM 1926年製

ピアニスト：高橋正実

修復家：森田裕之、森田歩

日時：平成17年11月26日(土)
 開場：13:30
 開演：14:00
 会場：秋吉台国際芸術村 ホール
 講師：高橋正実(ピアニスト 秋河町在住)
 森田裕之、森田歩(ピアノ修復家 京都市在住)
 参加料：500円(資料代等)
 定員：200名程度(当日券のみ・予約可)

募集：試奏者6名程度
 対象：フレンズネット会員優先。一般の方は、子どもを優先しますが、申込多数の場合は選考いたします。親子、大人のみでのご参加も歓迎いたします。幼児・児童は必ず保護者同伴のこと。

試奏申込：所定の申込用紙あるいは、氏名、住所、年齢(子どもの場合は、保護者名、学校名)、電話番号、自己紹介を記入したものを郵送またはFAX e-mailにて秋吉台国際芸術村まで送付してください。

申込締切：平成17年11月20日(日)
 お申込先：秋吉台国際芸術村 企画課「あるピアノ」係

主催：秋吉台国際芸術村
 共催：秋吉台フレンズネット
 後援：山口県、山口県教育委員会、秋芳町、秋芳町教育委員会、美東町、美東町教育委員会、美祿市、美祿市教育委員会

交通アクセス

山口宇部空港から車で約1時間
 中国自動車道美祿I.C.から車で15分
 中国自動車道小郡I.C.から車で30分
 JR新山口駅から車で40分
 JR新山口駅から東萩駅行きバスで大田中央下車、タクシーで5分
 JR新山口駅から秋芳洞行きバスで秋芳洞バス停下車、タクシーで5分



講師プロフィール

高橋正実(たかはしまさみ、ピアニスト 秋河町在住)
 山口県防府市出身。武蔵野音楽大学卒業。山口大学大学院修士課程修了。ルーマニア国立ボトシャニ交響楽団との共演でデビュー(ルーマニア・エミネスク劇場)。これまで、ハイドン室内管弦楽団、スメタナ室内合奏団、ルーマニア交響楽団、広島交響楽団メンバーなどのオーケストラと共演。国内や欧州において多くの演奏経験を持つ。



森田裕之(もりたひろゆき、ピアノ修復家 京都市在住)
 1934年生まれ。
 1953年、京都旭堂楽器店に就職
 1956年から3年間、東洋ピアノ(アポロ)に研修生として勤める。
 1959年、日本楽器本社勤務。半年後京都の松尾楽器に転勤
 1962年独立、松尾楽器の囑託、後に十字屋楽器店の囑託を勤める。
 1976年、森田ピアノ工房を設立、現在に至る。

森田歩(もりたあゆむ、ピアノ修復家 京都市在住)
 1969年生まれ
 1988年、技術者として工房の経営に参加。
 1994年、アメリカ(ロサンゼルス)にて、自動ピアノの研修を受ける。
 2001年、ドイツにて、ハーブ(ホルンガッハ社)とチェレスタ(シードマイヤー社)の研修を受ける。

弾いてみる? 試奏者ぼしゅう!

試奏申込書

ふりがな 氏名	F会員番号
〒 住所	
TEL	FAX
e-mail	
年齢(学年)	学校名
保護者名	
自己紹介(音楽歴など)	

